

# サイバー保険の活用とサイレント・サイバーリスクの課題

## Cyber Insurance and the Challenges of Silent Cyber Risk

渡辺雄太・後藤研究室・マネジメント分科会

情報セキュリティ大学院大学・mgs225501@iisec.ac.jp

### 1. 研究背景

サイバーリスクは、企業における重要な経営課題のひとつとされており、金融庁は上場企業に対して有価証券報告書の事業等のリスク欄にサイバーリスクを明記することで「経営課題のひとつとしてサイバーセキュリティ対策を講じること」を促している。

サイバーリスクにはリスクファイナンスのリスク移転（保険）も一つの有効な対策と考えられているが、一般社団法人日本損害保険協会が行った国内企業のサイバーリスク意識・対策実態調査2020ではサイバー保険への加入している企業は7.8%という調査結果となっており、企業におけるサイバー保険の活用は進んでいない。

### 2. 目的

日本国内におけるサイバー保険の活用についての現状・課題を調査し、セキュリティ対策強化のインセンティブが働くような取組案を検討していくことで、国内における中小企業のセキュリティ対策の一助となることを目的とする。

販売サプライチェーン



### 3. 調査・研究状況

- ・サイバー保険販売するサプライチェーンの調査（販売代理店制度）
- ・サイバー保険とその他保険商品とのエコシステムの比較
- ・サイレントサイバーリスクへの対応状況、新たな課題

#### 先行研究①

悪意のあるサイバー活動を防止、軽減、回復するためのツールの一つとしてサイバー保険が保険契約者のサイバーセキュリティを向上させるために重要と提言する英国での研究

#### 先行研究②

サイバーセキュリティエコシステム実現に向けたサイバー保険の活用に係る日本における国の施策に関する提言

### 4. 今後の研究

- ・サイバー保険が他の損害保険と同様に補償内容や活用方法がサイバーセキュリティ業界の関係者に広く理解されることを目指すために必要な事項の調査（米国・欧州・日本）
- ・保険加入時のセキュリティ対策の評価基準が標準化の研究
- ・セキュリティの専門人材ではない保険代理店が企業のセキュリティ対策強化に関する調査